



中沢かつゆき 通 信



<https://k2nakazawa.com>



YouTube



Ameba

市政に関するご要望、皆さまの声をお聞かせください！

市役所移転よりも、防災の街、スポーツの街・鎌倉

市役所移転よりも、まずやらなくてはならない事があります。昨年元日の能登半島地震後、仲間と募金を集めて届け、数度被災地に。東日本大震災の被災地には、今でも行き続けています。鎌倉を防災の街にします。

電子化が大きく進んでいます。職員間だけでなく、他自治体との会議なども、オンラインを積極的に活用し、電子市役所を進めていきます。

行政申請は、より電子化を進めていきます。

インバウンドで外国人観光客増加の中、国際観光都市鎌倉としては、大きく転換する時期となっています。各国大使館との交流を進め、鎌倉をより世界に発信していきます。

私が指摘して大問題となった、生活保護費盗難事件、期限切れワクチン接種問題、白紙請求書使用問題など不祥事が続き、市役所は未だ変わることができない状況となっています。

職員がやる気を無くしてしまっている今、職員と一緒に鎌倉市役所を変えていきます。

公共施設・設備は、老朽化で、修繕、建替が必要となっています。しかし、税収の減収が想定される中、国との連携で、施設・設備の修繕・整備を進めていきます。特にスポーツ施設整備を進めていきます。

鎌倉を、大きく変えていきます。

保育料、給食費無償化します

鎌倉は、人口が減少しています。

高齢者の皆さん、子供達が安心して暮らせる街の整備を進めていきます。

高齢者福祉施設の拡充、新設を進めていきます。

子供たちが日常過ごす市立小中学校のエアコンとトイレ洋式化は、国と連携して実現しました。建替予定の市立小学校については、国と連携して準備を進めていきます。

市民の皆さんからご要望の多い、スポーツ施設整備を行なっていきます。

高齢者から子供まで集える、公園整備を行なっていきます。

保育料は全年代無償化します。給食費も、中学校まで無償化します。

文化財の多い鎌倉。発掘調査を行っても、調査報告書が作成されず、発掘文化財も放置されてきました。文化財の保護と展示を進めていきます。

鎌倉の歴史を伝えていくことは、大切なことです。近現代までの鎌倉の歴史を学ぶことができる環境整備を行なっていきます。

緑の多い鎌倉。近年、山の下刈が行われず、大雨などによる土砂崩れなども起きています。適正な維持管理は、喫緊の課題です。樹木適正管理を進めていきます。

鎌倉を、守っていきます。

実現したこと

- ・今泉砂押川歩道整備
40年来のご要望を、令和2年度完成しました
- ・災害対応公共Wi-Fi設置
28アクセスポイント(17施設)、設置しました
- ・市立小中学校エアコン設置
普通教室、特別教室、全校工事を終了しました
- ・活躍している子供達に表彰制度実現
鎌倉市ジュニアスポーツ栄誉表彰、を創設しました
- ・市立小中学校トイレ洋式化
令和2年度全校工事を、終了しました
- ・今泉台第二町内会館
広い今泉台町内会に、第二町内会館を整備しました
- ・笛田公園野球場フェンス及び防護ラバー設置
選手、観客、テニスコート利用者の安全を、確保しました
- ・鎌倉市議会タブレット化
鎌倉市議会電子議会を目指し、導入しました
- ・大船中学校に全天候型テニスコート整備
テニスをプレーする皆さんからのご要望で、実現しました
- ・鎌倉駅東口観光案内所設置
外国人の案内対応、観光案内所設置しました
- ・山崎浄化センター広場整備
フェンスを整備し、野球やサッカーに開放しました
- ・入札制度市内業者優先
市内事業者育成を目的、市内事業者優先発注としました
- ・いじめ110番設置
神奈川県内一般市初、設置しました

実現していくこと

- ・防災の街・鎌倉
能登半島地震の被災地に、募金を届けボランティア
東日本大震災被災地に、今でも行っています
鎌倉を防災の街にします
- ・福祉施設整備
高齢者福祉施設を、拡充整備します
- ・砂押川歩道整備(今泉地区)
DEPOから今泉橋まで歩道整備します
- ・文化財保護、閲覧施設整備
近現代までの鎌倉の歴史と文化財を、後世に伝承します
- ・砂押川歩道整備(岩瀬地区)
砂押橋上流地域を、歩道整備します
- ・職員不祥事根絶
職員不祥事を無くし、活力ある市役所にします
- ・今泉急傾斜地工事
急傾斜地工事を、早期着手します
- ・国際交流
各国大使館との交流を通じ、国際交流を推進します
- ・スポーツ施設整備
深沢再開発地に野球場、サッカー場、
テニスコートを、整備します
- ・議会改革
無駄を排除し、電子議会を進めます
- ・鎌倉の農水産業を守ります
地産地消を進め、鎌倉の農水産業を守ります
- ・樹木管理の適正化
緑を守るために、樹木適正管理を推進します
- ・待機児解消
民間保育園を、拡充支援します
- ・市役所機能分散化
災害に強い市役所とするため、機能分散を進めます

中沢かつゆき、ってどんな人？



経歴

昭和41年6月26日生
群馬県立渋川高等学校卒業
東京電機大学工学部情報科学科卒業
温泉コンサルタント
大阪観光大学観光学研究所客員研究員
材木座保育園保護者会会長
にかいどう子どもの家父母会会長

鎌倉野球協会会長
鎌倉フットサル協会会長
鎌倉居合道協会参与
鎌倉市スポーツ協会常任理事
(一財)杉原千畝記念財団理事
サッカー4級審判
公認学童野球審判員
公認学童野球コーチ
第2級アマチュア無線技士

議会

第62代鎌倉市議会議長
総務常任委委員会委員長
鎌倉市議会議員2期

著書

「安全な温泉・あぶない温泉」
(草思社刊)

nakazawa.kamakura@gmail.com